

## カーボンオフセット付ごみ収集車サブスクリプションサービスの提供を開始 自治体・企業における脱炭素の取り組みを支援

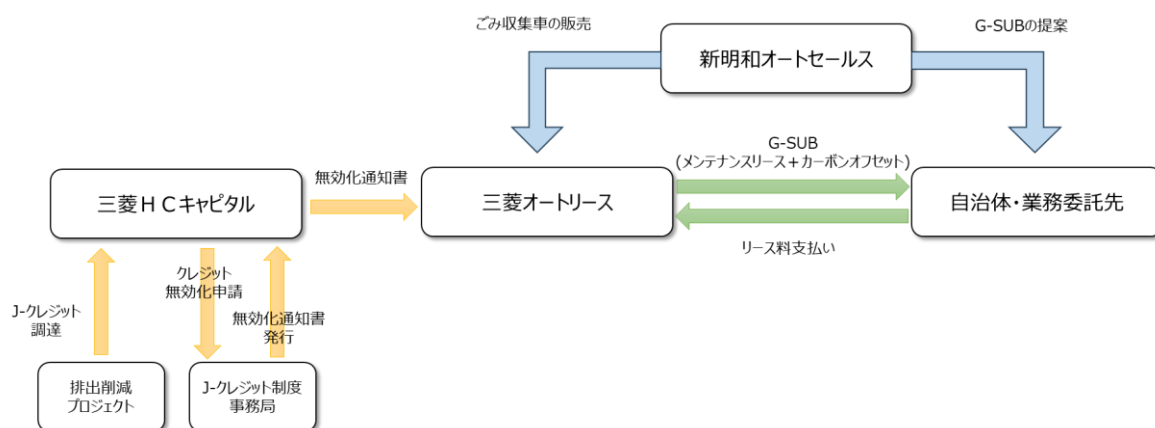
三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹/以下、三菱HCキャピタル)、そのグループ会社の三菱オートリース株式会社(代表取締役社長:高井 直哉/以下、三菱オートリース)および新明和オートセールス株式会社(取締役社長:松田 隆史/以下、新明和オートセールス)の3社は、このたび、カーボンオフセット付ごみ収集車のサブスクリプションサービス(以下、本サービス)の提供を開始しました。

3社は本サービスの提供を通じて、ごみ収集にともなうCO<sub>2</sub>排出量、環境負荷の削減に貢献します。

近年、政府が掲げる2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、CO<sub>2</sub>実質排出量ゼロに取り組む「カーボンゼロシティ」を表明する自治体が増加しています。2020年10月時点では、表明数は166自治体<sup>\*1</sup>でしたが、2024年12月時点で1,127自治体に増加しており、自治体においても、カーボンニュートラルに関するさまざまな取り組みが進められています。

本サービスは、新明和オートセールスが提供している特装車<sup>\*2</sup>のサブスクリプションサービス「G-SUB」<sup>\*3</sup>に、カーボンオフセットの枠組みを追加し、機能を拡充したものです。新明和オートセールスは、親会社である新明和工業株式会社からのごみ収集車の調達、メンテナンス先の選定などを担います。三菱HCキャピタルはごみ収集車が稼働中に排出するCO<sub>2</sub>をJ-クレジット制度<sup>\*4</sup>の活用によりオフセットし、三菱オートリースがメンテナンスおよびカーボンオフセット付のごみ収集車を自治体および業務委託先の企業にリースします。

自治体は本サービスの活用により、ごみ収集車導入の初期コスト抑制とランニングコストの予算化が可能となり、同時にCO<sub>2</sub>排出量の削減に繋がります。



今後、3社は、本サービスの提案対象を全国の自治体や業務委託先の企業に拡大し、カーボンニュートラルの実現に貢献します。

- \*1 環境省「ゼロカーボンシティー一覧図(表明都道府県地図、表明自治体数他)(2024.12.27)」  
<https://www.env.go.jp/content/000277212.pdf>
- \*2 特定の用途や目的のために特殊部品や装置を取り付けた車両。
- \*3 「G-SUB」の詳細は、下記のウェブサイトをご覧ください。  
<http://auto-chukosya.shinmaywa.co.jp/AutoUsedHP/src/autousedhp/zanka/index.html>
- \*4 J-クレジット制度の詳細は、下記のウェブサイトをご覧ください。  
<https://japancredit.go.jp/about/outline/>

### ■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、“未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター”を「10年後のありたい姿」に掲げ、その実現に向けて、祖業のリースはもとより、有形無形のアセットの潜在価値を最大限に活用したサービスや事業経営などに取り組んでいます。「カスタマーソリューション」「海外地域」「環境エネルギー」「航空」「ロジスティクス」「不動産」「モビリティ」の7つのセグメントのもと、連結総資産は約11兆円、連結従業員は約8,400人を擁し、世界20カ国以上で事業を展開しています(2024年3月末時点)。

わたしたちは、絶えず変化する社会や事業環境の変化を先取りし、お客さま・パートナーとともに新たな社会価値を創出することで、社会的課題の解決、ひいては持続可能で豊かな未来の実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

### ■三菱オートリースについて

三菱HCキャピタルのグループ会社である三菱オートリースは、自動車・モビリティに係るリース、メンテナンス等の総合ソリューションサービスを展開しています。更に昨今では、EVを始めとする電動車の導入によるお客さまの脱炭素・カーボンニュートラルへの取り組みをサポートするEVソリューションを展開しています。

詳しくは、三菱オートリースのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-autolease.com/>

### ■新明和オートセールスについて

塵芥車や脱着車、タンクローリーなど美しい都市づくりを担うはたらく車“特装車”。今、この特装車という資産を再利用する特装中古車の市場が熱い注目を集めています。

私たちは特装車メーカー新明和グループの一員として蓄積してきた技術力、ノウハウにより、他社にはない高品質・信頼の特装中古車販売を展開。近年では特装車のサブスクリプションの“G-SUB”を新たな利用の仕組みとしてご提案するなど、環境事業や建設事業エネルギー運搬事業の皆様のコスト効率、環境効率、経営効率を高める特装中古車流通の新たな時代を築いていきます。

詳しくは新明和工業および新明和オートセールスのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.shinmaywa.co.jp>

<http://www.shinmaywa-autosales.co.jp>

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号

TEL 03-6865-3002 (直通)

三菱オートリース株式会社

経営企画部

〒108-8411 東京都港区芝五丁目 33 番 11 号

TEL 03-5476-0112 (直通)

新明和オートセールス株式会社

G-SUB 推進室

〒230-0003 神奈川県横浜市鶴見区尻手三丁目 2 番 43 号

TEL 045-582-1508

MAIL [sales.gsub@shinmaywa.co.jp](mailto:sales.gsub@shinmaywa.co.jp)

以上